

フォーラム

「発達障害」を考える

理解をもって、ともに育ちあえる社会をめざして

2010年

2月14日 日 13:00～15:00

会場 和歌山大学生涯学習教育研究センター 2Fホール(和歌山市西高松)

パネリスト

林 真世(ひまわり園 発達相談員)、中屋 淳代(特定非営利活動法人 おもちゃばこ)

小西 優子(LD児親の会 ちゅうりっぷの会)、佐藤 百子(特定非営利活動法人 きのくに子どもNPO)

コーディネーター

村上 凡子(和歌山信愛女子短期大学講師)

★ 参加費 無料 ★ 定員 100名 ★ 託児があります(無料)
希望される方は、1週間前までにお申し出ください。

最近よく耳にする「発達障害」という言葉。あなたの身近に気になる子どもはいませんか？
いま必要なのは、本人や親の訓練や努力だけでなく、周りにいる人が何気なく当たり前に
手伝えるような知識と意識、安心して子育てできる支援策やサービスの拡充ではないでしょうか。
「発達障害」について理解を深め、これからについていっしょに考えてみませんか。



お申し込み、お問い合わせは下記まで



お電話の場合
080-4399-5610
(転動☆ズ専用回線)



メールの場合
tenkinwakayama@yahoo.co.jp
(転動☆ズ)



FAXの場合(きのくに子どもNPO)
073-452-7710
裏面の申込み用紙に記入し送信してください。

主催：高等教育機関コンソーシアム和歌山 共催：転動☆ズ、特定非営利活動法人きのくに子どもNPO

イラスト：ドイミワ

「発達障害」を考える

理解をもって、ともに育ちあえる社会をめざして

「発達障害」に関わりのあるパネリストの方々から
日頃の取り組みや感じていることなどの
お話を聞き、共有するとともに、
「いま何が必要か」について考えます。

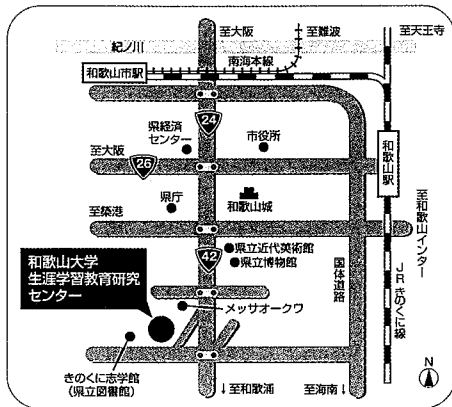
2010年

2月14日 日 13:00～15:00

和歌山大学生涯学習教育研究センター 2Fホール(和歌山市西高松)

参加費:無料 定員100名

託児があります(無料・希望される方は、1週間前までにお申し出ください。)



和歌山大学 生涯学習教育研究センター
〒641-0051 和歌山市西高松一丁目7番20号(松下会館)
Tel.073-427-4623

バスでのアクセス:

■南海和歌山市駅から
和歌山バス9番乗り場発 「高松停留所」下車
所要時間15分、徒歩3分
「マリーナシティ」「医大病院」「海南藤白浜」行きをご利用ください。

■JR和歌山駅から
和歌山バス2番乗り場発 「高松停留所」下車
所要時間25分、徒歩3分
「和歌浦口」「医大病院」「新和歌浦」「雑賀崎」行きをご利用ください。

パネリスト

林 真世(ひまわり園 発達相談員)

知的障害児通園施設等にて、親子に関わる。

中屋 淳代(特定非営利活動法人 おもちゃばこ)

自閉症と知的障害の重複障害をもつ高校一年生の保護者。
現在、障害児の学童保育「おもちゃばこ」を運営している。

小西 優子(LD児親の会 ちゅうりっぷの会)

同じ障害の子どもを持つ親と出会い共感しあうために
LD児の親の会を立ち上げる。

佐藤 百子(特定非営利活動法人 きのくに子どもNPO)

つどいの広場「ぐるんぱ」にて毎日たくさんの
お母さんや子どもたちと過ごすスタッフ。

コーディネーター

村上 凡子(和歌山信愛女子短期大学講師)

2000年から発達障害のある子どもとその保護者の支援に携わる。
専門分野:発達支援、臨床心理学、特別支援教育



お電話の場合

080-4399-5610

(転勤☆ズ専用回線)



メールの場合

tenkinwakayama@yahoo.co.jp

(転勤☆ズ)



FAXの場合(きのくに子どもNPO)

073-452-7710

下記の申込み用紙に記入し送信してください。



申込みはFAXでも受付けています。こちらに必要事項をご記入の上
下記宛に送信してください。

FAX.073-452-7710

FAX申し込み用紙

フリガナ

氏 名

住 所 〒

電話番号

E-mail

託児

子どもの名まえ(ふりがな)

歳 ヶ月

子どもの名まえ(ふりがな)

歳 ヶ月

今回のフォーラムに期待することや聞いてみたいことなどございましたら、お書きください。